

親子で守って安全・安心10か条

インターネットはとても便利ですが、ルールやマナーを守らないと大変危険です。特に、判断能力が未熟な子どもも大人と同じ情報を見ることができるので、ネット上に仕掛けられているさまざまな危険に遭遇し、思わぬトラブルに巻き込まれてしまうことがあります。携帯電話でインターネットを使うときには、この10か条を守ってインターネットを安全・安心、便利に使いましょう。

1 夢中になりすぎないように使い方のルールを決めよう
メールやブログ、SNS、ゲームなどに夢中になって、普通の生活ができなくなってしまうと大変です。

2 有害サイトはシャットアウトしよう
いかがわしい、犯罪に巻き込むような有害サイトはフィルタリングサービスなどを使ってシャットアウトしましょう。

3 迷惑メールは無視しよう
無差別にたくさん送りつけて、誰かがワナに掛かるのを待っているのが迷惑メールです。心当たりの無いメールには要注意。返事をせずに無視しましょう。

4 いきなり「お金を払え」と言われても払わない
メールなどのリンクをクリックすると、突然「お金を払え」と脅すのが「ワンクリック請求」です。詐欺なので、お金を払う必要はありません。

5 ネットの悪口やいじめに1人で悩まない
悪いのはいじめ方で、あなたではありません。ひどいいじめは犯罪なので、警察に相談しましょう。

6 学校裏サイトに近づかない
学校裏サイトに誰かの写真を無断で載せたり、悪口を書き込んだり、いじめをするのは犯罪です。

7 チェーンメールのいじめに加わらない
「これを〇人につけてください」といったチェーンメールやパトンメールによるいじめに注意しましょう。

8 ブログに顔写真や個人情報を載せるのは要注意
誰でも見ることができるので、悪用されたり、犯罪に巻き込まれるかもしれません。

9 出会い系サイトで人と会わない
18歳未満は出会い系サイトを利用してはいけません。それ以外のサイトでもネットで知り合った人に会うのは危険です。一人で会わずに、親や先生に相談しましょう。

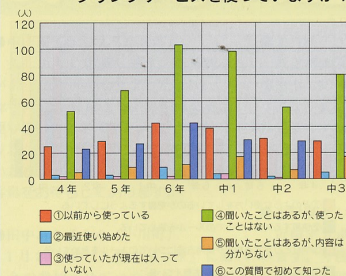
10 作った人や写っている人の権利を大切にす
音楽や映画、文章などを作った人には著作権、写真に写っている人には肖像権があるので、そうした権利を大切にしましょう。無断で勝手に使うと法律で罰せられることがあります。

※著作 経済産業省 企画・制作 NPO日本ネットワークセキュリティ協会のパンフレットから抜粋

困ったときの相談窓口・参考サイト

- ・インターネット安全・安心相談(警察庁)・・・<http://www.cybersafety.go.jp/>
- ・インターネットトラブルの総合相談窓口・・・<http://www.iajapan.org/hotline/>
- ・キッズ・パトロール・・・<http://www.cyberpolice.go.jp/kids/>

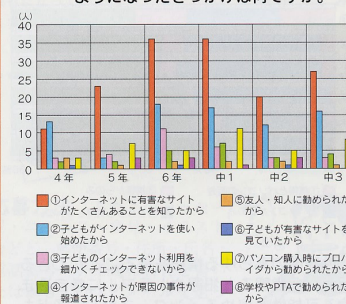
問8 お子さまがお使いのパソコンでは、フィルタリングソフトやプロバイダのフィルタリングサービスを使っていますか？



子どもたちが使っている家庭のパソコンのフィルタリングについては、「以前から使っている」という人もいるものの、「聞いたことはあるが、使ったことはない」「聞いたことはあるが、内容は分からない」「この質問で初めて知った」という人がほとんどです。



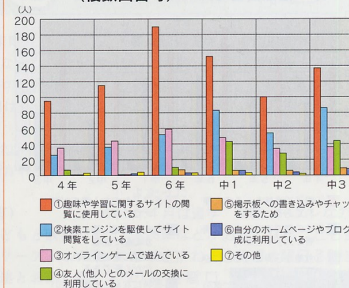
問10 お子さまがお使いのパソコンまたは携帯電話で、フィルタリングを利用するようになったきっかけは何ですか？



フィルタリング利用者のきっかけは、「有害サイトがたくさんあることを知った」が最も多く、次いで多いのが、「子どもがインターネットを使い始めたから」となっています。



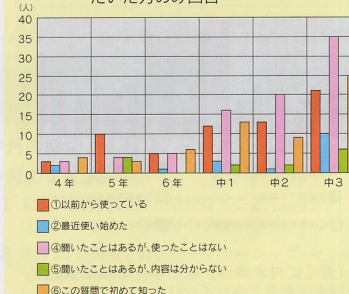
問7 お子さまは、インターネットやパソコンを主にどのように使用していますか。(複数回答可)



インターネットやパソコンの使用については「趣味や学習に関する閲覧」が最も多く、「オンラインゲーム」や「友人(他人)とのメール交換」も多いことが分かります。メール交換は、中学生から増えてくるようです。



問9 お子さまがお使いの携帯では、携帯電話会社が無料で提供するフィルタリングサービスの設定をされていますか？
※問5で「①」または「③」とお答えいただいた方のみ回答



子どもの携帯のフィルタリングについても、問8と同様に、「聞いたことはあるが、使ったことはない」「この質問で初めて知った」と言う人がほとんどです。

